

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		心豊かに、共に生活し、安心と安らぎの場を提供する。	一緒にやる事で、共同生活の一員としての役割ができ、自分でやる事で安心と穏やかな満足感がある生活が送れる。	介護員は声かけ、見守りをしながら、入居者様それぞれに役割をお願いし、できることをやって頂き、共同生活をする、介護員は入居者様が出来ないことを援助する。	1ヶ月
2		中国残留孤児の入居者様の言葉がわからないためと、自分が望んで来たわけでないので、帰宅願望が強く、感情の起伏が激しいので、介護員がどのように対応したらよいか、苦慮している。	入居者様の希望をかなえて、穏やかな生活をさせてあげたい。	地域運営推進委員、市の生活支援員、包括支援相談員等に相談し、問題解決のために協力要請したい。	6ヶ月
3		介護員の常勤者が少なく、週1回勤務のパート、シルバーさんなどをお願いして毎月何とかやりくりをして、現在16名の介護員が関わっている。	常勤者を増やして、数人の介護員で入居者の様子を把握した、同じサービスが提供できるようにしていきたい。	新年度に向けて、常勤者を増やしていきたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。